

# 電気工作教室



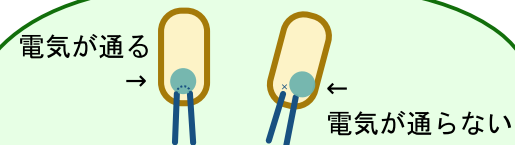
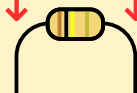
わずかなゆれで  
光る?! 感震器

つくりかた:  
図の通りに部品をさします

図では見やすさのため、  
部品を横に描いていますが、  
すべて真上からさし込んでください (右上写真参照)  
何も書いていない穴には何もささりません

①抵抗:  
小さくて、さしにくいので  
最初にさしましょう

両方の穴の真上から  
両手を使って押し込むと  
さしやす ↓ ↓



③振動センサ (傾斜スイッチ):  
中にボールが入っていて、  
ボールが動くとOFFになります

印のついているほうを  
抵抗に向ける

②LED: 向きに注意!

文字のある平たい面が  
外側を向くようにする

④トランジスタ: 向きに注意!  
この回路では、スイッチが  
ONなら消灯、OFFなら点灯...と  
スイッチの動作を逆にします

注意: 電気の通り道 (基板の裏側や部品の  
針金部分) に金属 (電気を通すもの)  
がぶつからないようにしましょう

⑤電池をいれて、動作確認。  
LEDがつきっぱなしになる場合は  
センサ(③)のさし具合 (傾き) を  
調節してみてください。

参考: 回路図

